

PIIA Knots
Public Interest Incorporated Association
公益社団法人ノッツ

公益社団法人Knotsノッツ・結び目
WEBサイト <http://knots.or.jp>

お話：中島克元さん

公益社団法人
神戸市獣医師会 会長



公益社団法人Knots(結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。Knotsが日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

幸せという感情は人それぞれで、はたから見れば不幸そうに見える動物と人との関係であっても、当人たちにとっては幸せな関係なのかもしれません。継続して観察することでやっとなり理解できる関係性もあるでしょう。

一般的に人と人以外

人びとを幸せにする無欲の癒し行為

動物との幸せな共生の関係を築くために、私たち獣医師に何ができるのかと考えますと、我々専門家しか知りえない、かつ、理解できない疾病の状況を分かりやすく飼い主に説明し、改善方法を示すことで

以外の動物との幸せな共生は、その根本的な関係性においては、そう簡単に変化するものでもないように思います。人と人との間の良好な関係は、よくギブアンドテイクで表現され

りません。人は話しかけていますが動物がどの程度理解できているのか不明です。中には相当理解できているような現象を示す動物もいるようすが、一般的ではありません。

私も起きないということでしょうか。ものは言わぬが一日中そばにいてくれる動物の存在は貴重なものです。超高齢化社会の中にあつて、動物が示す無欲な癒しの行為が人々に幸せを感じさせてくれるものだと思います。

平成の時代から令和の時代へと世の中は変遷していきま

一方的な犠牲や愛情の享受はあり得ないので、は…と思われませんが、人以外の動物との関係では、一方的なものがほとんどです。そのうえこの関係性を築くために言葉はい

しかしながら、ある人によつては、もの言わぬからこそ動物の値打ちがあるのだと力説する方も見られます。話すことができれば争

私たちが獣医師は飼い主さんが自身の年齢の限界を考慮することなく安心して動物が飼育できるように環境を整備していきたいと考えています。

そばにいる存在が貴重